

(3) 農作業をやめたいときはどんな時ですか？（複数回答可）

男性	40 - 64 歳		計(65歳以上)		65 - 74 歳		75 歳以上	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	17	100.0	144	100.0	90	100.0	54	100.0
周囲から年のことを言われた時	0	0.0	9	6.3	2	2.2	7	13.0
農作業に関して感謝の言葉がない時	1	5.9	6	4.2	3	3.3	3	5.6
体の調子が悪くなった時	11	64.7	91	63.2	52	57.8	39	72.2
体力の衰えて思うように農作業がはかどらない時	8	47.1	75	52.1	39	43.3	36	66.7
農作業を助けてくれる存在がいなくなった時	1	5.9	33	22.9	22	24.4	11	20.4
農作業の仲間がいなくなってしまった時	1	5.9	8	5.6	5	5.6	3	5.6
経済的な問題が発生した時	1	5.9	17	11.8	14	15.6	3	5.6
その他	0	0.0	1	0.7	0	0.0	1	1.9
やめたいと思ったことはない	6	35.3	52	36.1	35	38.9	17	31.5

女性	40 - 64 歳		計(65歳以上)		65 - 74 歳		75 歳以上	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	78	100.0	459	100.0	219	100.0	240	100.0
周囲から年のことを言われた時	0	0.0	17	3.7	4	1.8	13	5.4
農作業に関して感謝の言葉がない時	5	6.4	20	4.4	8	3.7	12	5.0
体の調子が悪くなった時	55	70.5	315	68.6	170	77.6	145	60.4
体力の衰えて思うように農作業がはかどらない時	30	38.5	197	42.9	88	40.2	109	45.4
農作業を助けてくれる存在がいなくなった時	23	29.5	92	20.0	49	22.4	43	17.9
農作業の仲間がいなくなってしまった時	3	3.8	29	6.3	14	6.4	15	6.3
経済的な問題が発生した時	10	12.8	18	3.9	8	3.7	10	4.2
その他	1	1.3	9	2.0	2	0.9	7	2.9
やめたいと思ったことはない	21	26.9	176	38.3	77	35.2	99	41.3

男女ともに「体の調子が悪くなった時」、「体力の衰えて思うように農作業がはかどらない時」が多かった。

(4) 年齢に応じて農作業をつづけるために工夫している点はどんなことですか？
(複数回答可)

男性	40 - 64 歳		計(65歳以上)		65 - 74 歳		75 歳以上	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	17	100.0	144	100.0	90	100.0	54	100.0
農作業の時間を減らしている	6	35.3	97	67.4	62	68.9	35	64.8
農業機械等を活用することを増やす	6	35.3	68	47.2	46	51.1	22	40.7
農作業の場所・環境等を変える	1	5.9	18	12.5	10	11.1	8	14.8
農作業用具を変える、調節している	2	11.8	32	22.2	23	25.6	9	16.7
援助してくれる人を増やす	2	11.8	28	19.4	18	20.0	10	18.5
痛み等の対処で医療等にかかる回数を増やす	0	0.0	14	9.7	5	5.6	9	16.7
農作業の身支度の工夫	3	17.6	23	16.0	19	21.1	4	7.4
健康診断を受ける	3	17.6	55	38.2	35	38.9	20	37.0
その他	2	11.8	5	3.5	4	4.4	1	1.9
特になし	2	11.8	19	13.2	11	12.2	8	14.8

40 - 64 歳、65 歳以上ともに「農作業の時間を減らしている」、「農業機械等を活用することを増やす」が多かった。

女性	40 - 64 歳		計(65歳以上)		65 - 74 歳		75 歳以上	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	78	100.0	459	100.0	219	100.0	240	100.0
農作業の時間を減らしている	38	48.7	298	64.9	135	61.6	163	67.9
農業機械等を活用することを増やす	22	28.2	106	23.1	69	31.5	37	15.4
農作業の場所・環境等を変える	12	15.4	35	7.6	20	9.1	15	6.3
農作業用具を変える、調節している	13	16.7	53	11.5	25	11.4	28	11.7
援助してくれる人を増やす	16	20.5	107	23.3	48	21.9	59	24.6
痛み等の対処で医療等にかかる回数を増やす	4	5.1	92	20.0	39	17.8	53	22.1
農作業の身支度の工夫	14	17.9	78	17.0	41	18.7	37	15.4
健康診断を受ける	12	15.4	175	38.1	82	37.4	93	38.8
その他	3	3.8	14	3.1	10	4.6	4	1.7
特になし	15	19.2	69	15.0	30	13.7	39	16.3

65 歳以上では、「農作業の時間を減らしている」、「健康診断を受ける」が多かった。

(5) 農作業をやっていて、なにかからだのことで不都合なことはありますか？

		40 - 64 歳		計 (65 歳以上)		65 - 74 歳		75 歳以上	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
男性	全体数	17	100.0	144	100.0	90	100.0	54	100.0
	特にない	16	94.1	103	71.5	65	72.2	38	70.4
	ある	1	5.9	37	25.7	23	25.6	14	25.9
	回答なし	0	0.0	4	2.8	2	2.2	2	3.7
女性	全体数	78	100.0	459	100.0	219	100.0	240	100.0
	特にない	43	55.1	282	61.4	144	65.8	138	57.5
	ある	33	42.3	165	35.9	68	31.1	97	40.4
	回答なし	2	2.6	12	2.6	7	3.2	5	2.1

農作業をやっていて不都合が「ある」と回答したのは、65歳以上の男性25.7%、女性35.9%であった。

(6) 今までに農作業を実施している時、危ない経験やヒヤリとした経験をされたことはありましたか？

		40 - 64 歳		計 (65 歳以上)		65 - 74 歳		75 歳以上	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
男性	全体数	17	100.0	144	100.0	90	100.0	54	100.0
	特にない	12	70.6	104	72.2	59	65.6	45	83.3
	ある	4	23.5	31	29.8	26	28.9	5	9.3
	回答なし	1	5.9	9	29.0	5	5.6	4	7.4
女性	全体数	78	100.0	459	100.0	219	100.0	240	100.0
	特にない	68	87.2	383	83.4	179	81.7	204	85.0
	ある	8	10.3	57	14.9	29	13.2	28	11.7
	回答なし	2	2.6	19	33.3	11	5.0	8	3.3

ヒヤリとした経験をしたことが「ある」と回答したのは、65歳以上の男性29.8%、女性14.9%であった。

【考察】

農作業は、健康のために実施している高齢者も多く、特に75歳以上の女性にとっては、いきがいとなっている。しかし、75歳以上では、農作業実施率（稲作、果樹、そ菜、自家菜園）の減少や農作業をやめてしまうという方の増加がみられている。

今回の調査結果より、農作業を継続していく為の支援として、「健康管理」を必要としていることがわかった。生活機能の低下についてみると、65－74歳に比べて75歳以上で、運動器機能の低下、口腔機能の低下、物忘れが多く、これらの予防に対する支援策を優先して検討すべきと考える。また、農作業を続けていくための支援として、農業技術の支援や人的支援が必要である。地域住民、農協、医療機関、研究機関が連携し、農業や生活の課題について検討できる調査を普及し、高齢者が農作業を生きがいにして継続することのできる環境を整えていくべきである。

【結語】

今年度、JA あづみや新規地区としてJA 北信州みゆきで調査を拡大、実施した。高齢者が農作業を継続していくためには、自己の健康状態や生活機能チェックの継続と、調査から多くみられた運動器機能の低下、口腔機能の低下、物忘れについての生活機能低下を予防していくことが必要であることがわかった。地域の特徴を踏まえて、地元の農協や医療機関などと連携を持ち、その課題に対する適切な支援策を検討し、地域住民の健康づくりのために継続、実施できる体制を整えていくことが重要と考える。

(2) JAにおける調査

① JAあづみ

目的 JAあづみのあんしん広場参加者等を対象に、いきいき健康調査票（健康状態や生活機能）、生活等についての調査を実施することで、介護予防や生活に関する自己チェック方法を普及する。その結果よりJAあづみの調査集団に対応した支援策を検討、実施した。

対象・方法 セルフチェック方式による「いきいき健康調査票」（添付資料1）と「生活についての質問票」（添付資料2）を用いて、JAあづみのあんしん広場参加者、生き生き塾生及びあづみ地区農林年金受給者連盟、JAあづみ年金クラブ加入者に調査を行った。

結果 調査対象者総計600名（平均年齢75.5歳）、男性142名（平均年齢73.8歳）、女性458名（平均年齢76.0歳）であった。集計は、年齢65歳以上について行った。65－74歳は、男性80名、女性186名の計266名（51.3%）、75歳以上は、男性48名、女性204名の計252名（48.6%）であった。家族構成では、「親子・孫など3世代」が最も多く（54.8%）、「一人暮らし」は全体の11.4%でその半数は80歳以上であった。

生活機能について、全体では、男女ともに運動器機能の低下（21.2%）が多かった。次いで、口腔機能の低下（17.2%）、認知機能の低下（物忘れ）（15.3%）であった。運動器機能の低下を65－74歳と75歳以上でみると、65－74歳（男性6.3%、女性12.9%）に比べて75歳以上（男性29.2%、女性32.8%）のほうが多かった。主観的健康感では、「あまり良くない」、「とても良くない」と答えたのは男性8.6%、女性8.0%であった。「体に痛みがある」は男性43.8%、女性57.4%であった。主要な症状について、特に女性では「尿漏れが気になる」（26.2%）が多かった。記憶・気力では「最近、物忘れが多い」が男女ともに多く（男性57.0%、女性55.4%）、女性では、75歳以上が59.3%であった。

地域活動について、「月に1回程度」～「週に4日以上」の割合をみると、全体では「農協の活動」（57.3%）が最も多く、次いで「スポーツ・趣味・娯楽」（51.9%）であった。男性では、「スポーツ・趣味・娯楽」（47.7%）、女性では「農協の活動」（68.5%）が最も多かった。年代別では、65－74歳に比べて75歳以上になると活動の頻度は少なくなっていた。

自分の生活に「非常に満足している」、「満足している」と答えたのは、全体の77.2%であった。いきがいは、男女ともに「家族に関連したこと」（男性29.4%、女性44.1%）が最も多く、次いで「農作業」（男性24.6%、女性19.8%）であった。

高齢になっても農業を続けていくために必要な支援としては、男女ともに「農作業に関連した健康管理」（男性41.3%、女性35.6%）が最も多く、次いで男性では「人的支援」（24.6%）、女性では「周りの人の励まし、激励」（34.3%）が多かった。この1年間に農作業を「実施していたがやめた」と答えたのは、男性の65－74歳は該当

者なし、75歳以上6.3%、女性の65－74歳1.1%、75歳以上6.4%と、いずれも75歳以上の方が多かった。

農作業の実施理由は、「生きがいや楽しみ」（男性59.3%、女性66.6%）、「健康のため」（男性55.6%、女性71.7%）が多かった。農作業をやめたくなる時の理由は、男女ともに「体の調子が悪くなった時」（男性63.9%、女性68.1%）であった。年齢に応じて農作業を続けるためにしている工夫は、男女ともに「農作業の時間を減らしている」が最も多かった（男性65.7%、女性60.5%）。農作業をやっていて「不都合なことがある」と答えたのは、全体の32.3%であった。具体的には、「体の痛み」や「動作」、「体力」に関することであった。これに対して工夫していることは、「道具の使用」や「休憩する」であった。農作業を実施していて危ない経験やヒヤリとした経験があるかどうかについて、「ある」と答えたのは全体の14.3%であり、具体的な内容としては、農作業機械での事故など37件、脚立での事故12件、転倒4件などが出された。これらの事故への対応として、個々で「注意している」、「今はやらない」といった心がけをしていた。

考察 今回の調査結果から、JAあづみの高齢者は、農作業を「生きがいや楽しみ」、「健康のため」に実施していること、その一方では、運動器機能低下、口腔機能低下、認知機能低下（物忘れ）が多くみられることが確認された。高齢者自身は、農作業を継続するために「道具の使用」や「休憩する」などで対応していることがわかったが、引き続き地域の取り組みとして生活機能低下に対する予防策を実施すべきである。今年度は、冬場の筋力低下予防やバランス感覚を身につけるための「筋力トレーニング」と、口腔機能低下予防のための「口の準備体操」の支援策を検討実施した。

また、農作業に関連したヒヤリ・ハット事例（農業機械や脚立でのトラブル、転倒など）が報告され、生活機能低下に対する予防策とあわせて農作業事故に対する対策が必要である。ヒヤリ・ハット事例を経験した方のその後の工夫を聞いて見ると、個人的に注意するという記載が多かったが、農作業事故を少なくするためには、地域ぐるみでヒヤリ・ハットや事故事例を共有し、具体的な対策を講じていくべきである。地域住民、農協、研究機関、医療機関などが協力して農作業安全のための仕組みを立ち上げ、高齢者が安全に農作業を実施できるように支援していくことが望まれる。

結論 JAあづみでは、いきいき健康調査や生活に関する調査を、2009年から継続して実施している。この健康調査による自己チェックは、JAあづみのあんしん広場や生き活き塾などで定着してきており、毎年結果をもとにJAあづみの地域住民に対応した健康課題を見つけて支援策の検討を行っている。今後も健康状態や生活機能を知るための自己チェックを普及するだけでなく、農作業をいきがいとする地域住民に対して結果を報告し、農作業に関連した健康管理に役立つ支援策を検討していくことが重要である。

【目的】

JA あづみのあんしん広場参加者等を対象に、いきいき健康調査票（健康状態や生活機能）、生活についての調査を実施することで、介護予防や生活に関する自己チェック方法を普及する。その結果よりJA あづみの調査集団に対応した支援策を検討、実施した。



【期間】

2011年6月15日～9月30日

【対象】

あんしん広場参加者、生き生き塾生参加者及びあづみ地区農林年金受給者連盟、JA あづみ年金クラブ加入者

【方法】

「100歳まで農作業で達者が一番」（添付資料12）の紙芝居で動機づけをした後にセルフチェック方式による「いきいき健康調査票」（添付資料1）と「生活についての質問票」（添付資料2）を用いた調査を実施した。なお、生活機能低下の判定は、厚生労働省「介護予防のための生活機能評価に関するマニュアル（改訂版）」抜粋（添付資料11）に基づいて行った。

【いきいき健康調査実施者の総数】

	男性		女性		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	142	100.0	458	100.0	600	100.0
59歳以下	2	1.4	19	4.1	21	3.5
60－64歳	11	7.7	46	10.0	57	9.5
65－69歳	32	22.5	81	17.7	113	18.8
70－74歳	48	33.8	107	23.4	155	25.8
75－79歳	30	21.1	80	17.5	110	18.3
80－84歳	15	10.7	69	15.1	84	14.0
85－89歳	2	1.4	39	8.5	41	6.8
90歳以上	2	1.4	17	3.7	19	3.3

計600名（男性142名、女性458名）に対して、調査を実施した。

【結果】

調査当日年齢 65 歳以上を集計した。

(1) 調査実施者の状況

	男性		女性		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	128	100.0	390	100.0	518	100.0
65 - 69 歳	32	25.0	81	20.8	113	21.8
70 - 74 歳	48	37.5	105	26.9	153	29.5
75 - 79 歳	29	22.7	80	20.5	109	21.0
80 - 84 歳	15	11.7	69	17.7	84	16.2
85 - 89 歳	2	1.6	38	9.7	40	7.7
90 歳以上	2	1.6	17	4.4	19	3.7

年代別では、男女ともに 70 - 74 歳が多かった（男性 37.5%、女性 26.9%）。平均年齢は男性 73.7 歳、女性 76.0 歳であった。

(2) 家族構成

	総数	1人暮らし		夫婦(兄弟)		親子・孫		その他		回答なし	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	518	59	11.4	160	30.9	284	54.8	11	2.1	4	0.8
65 - 69歳	113	8	7.1	42	37.2	60	53.1	1	0.9	2	1.8
70 - 74歳	153	15	9.8	56	36.6	79	51.6	2	1.3	1	0.7
75 - 79歳	109	9	8.3	32	29.4	64	58.7	3	2.8	1	0.9
80 - 84歳	84	14	16.7	23	27.4	44	52.4	3	3.6	0	0.0
85 - 89歳	40	10	25.0	4	10.0	24	60.0	2	5.0	0	0.0
90歳以上	19	3	15.8	3	15.8	13	68.4	0	0.0	0	0.0

一人暮らしは全体の11.4%であった

	総数	一人暮らし		夫婦など		親子・孫など		その他		回答なし		
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	
男性	全体数	128	5	3.9	48	37.5	71	55.5	4	3.1	0	0.0
	65 - 69歳	32	2	6.3	12	37.5	18	56.3	0	0.0	0	0.0
	70 - 74歳	48	2	4.2	19	39.6	26	54.2	1	2.1	0	0.0
	75 - 79歳	29	0	0.0	10	34.5	17	58.6	2	6.9	0	0.0
	80 - 84歳	15	1	6.7	5	33.3	8	53.3	1	6.7	0	0.0
	85 - 89歳	2	0	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0
	90歳以上	2	0	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0
女性	全体数	390	54	13.8	112	28.7	213	54.6	7	1.8	4	1.0
	65 - 69歳	81	6	7.4	30	37.0	42	51.9	1	1.2	2	2.5
	70 - 74歳	105	13	12.4	37	35.2	53	50.5	1	1.0	1	1.0
	75 - 79歳	80	9	11.3	22	27.5	47	58.8	1	1.3	1	1.3
	80 - 84歳	69	13	18.8	18	26.1	36	52.2	2	2.9	0	0.0
	85 - 89歳	38	10	26.3	3	7.9	23	60.5	2	5.3	0	0.0
	90歳以上	17	3	17.6	2	11.8	12	70.6	0	0.0	0	0.0

「一人暮らし」の男性は3.9%、女性は13.8%であった。

(3) 治療中の病気

①治療中の病気の病名（複数回答可）

	男性		女性		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	128	100.0	390	100.0	518	100.0
高血圧	33	25.8	185	47.4	218	42.1
脳卒中	3	2.3	9	2.3	12	2.3
狭心症	5	3.9	21	5.4	26	5.0
心筋梗塞	1	0.8	7	1.8	8	1.5
糖尿病	8	6.3	27	6.9	35	6.8
脂質異常症	4	3.1	47	12.1	51	9.8
骨粗しょう症	2	1.6	54	13.8	56	10.8
うつ	0	0.0	6	1.5	6	1.2

		65 - 74 歳		75 歳以上		計	
		実数	%	実数	%	実数	%
男性	全体数	80	100.0	48	100.0	128	100.0
	高血圧	17	21.3	16	33.3	33	25.8
	脳卒中	2	2.5	1	2.1	3	2.3
	狭心症	3	3.8	2	4.2	5	3.9
	心筋梗塞	0	0.0	1	2.1	1	0.8
	糖尿病	6	7.5	2	4.2	8	6.3
	脂質異常症	3	3.8	1	2.1	4	3.1
	骨粗しょう症	1	1.3	1	2.1	2	1.6
	うつ	0	0.0	0	0.0	0	0.0
女性	全体数	186	100.0	204	100.0	390	100.0
	高血圧	74	39.8	111	54.4	185	47.4
	脳卒中	4	2.2	5	2.5	9	2.3
	狭心症	8	4.3	13	6.4	21	5.4
	心筋梗塞	3	1.6	4	2.0	7	1.8
	糖尿病	11	5.9	16	7.8	27	6.9
	脂質異常症	29	15.6	18	8.8	47	12.1
	骨粗しょう症	25	13.4	29	14.2	54	13.8
	うつ	2	1.1	4	2.0	6	1.5

男女ともに最も多かったのは、高血圧の治療であった（男性 25.8%、女性 47.4%）。
次いで男性では糖尿病（6.3%）、女性では骨粗しょう症（13.8%）であった。

(4) 主観的健康感

	男性		女性		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	128	100.0	390	100.0	518	100.0
とてもよい	11	8.6	27	6.9	38	7.3
まあまあ	57	44.5	183	46.9	240	46.3
ふつう	47	36.7	148	37.9	195	37.6
あまりよくない	10	7.8	28	7.2	38	7.3
とてもよくない	1	0.8	3	0.8	4	0.8
回答なし	2	1.6	1	0.3	3	0.6

「あまり良くない」、「とてもよくない」と答えたのは、全体で8.1%であった。

		65 - 74 歳		75 歳以上		計	
		実数	%	実数	%	実数	%
男性	全体数	80	100.0	48	100.0	128	100.0
	とてもよい	9	11.3	2	4.2	11	8.6
	まあまあ	33	41.3	24	50.0	57	44.5
	ふつう	32	40.0	15	31.3	47	36.7
	あまりよくない	5	6.3	5	10.4	10	7.8
	とてもよくない	1	1.3	0	0.0	1	0.8
	回答なし	0	0.0	2	4.2	2	1.6
女性	全体数	186	100.0	204	100.0	390	100.0
	とてもよい	16	8.6	11	5.4	27	6.9
	まあまあ	72	38.7	111	54.4	183	46.9
	ふつう	84	45.2	64	31.4	148	37.9
	あまりよくない	13	7.0	15	7.4	28	7.2
	とてもよくない	0	0.0	3	1.5	3	0.8
	回答なし	1	0.5	0	0.0	1	0.3

年代別で見ると、「あまり良くない」、「とてもよくない」と答えた65 - 74歳（男性7.6%、女性7.0%）に比べ、75歳以上（男性10.4%、女性8.9%）のほうが多かった。

(5) 体の痛み「あり」の状況

	男性			女性			計		
	全体数	実数	%	全体数	実数	%	全体数	実数	%
全体数	128	56	43.8	390	224	57.4	518	280	54.1
65 - 69 歳	32	11	34.4	81	34	42.0	113	45	39.8
70 - 74 歳	48	19	39.6	105	60	57.1	153	79	51.6
75 - 79 歳	29	15	51.7	80	51	63.8	109	66	60.6
80 - 84 歳	15	8	53.3	69	46	66.7	84	54	64.3
85 - 89 歳	2	1	50.0	38	21	55.3	40	22	55.0
90 歳以上	2	2	100.0	17	12	70.6	19	14	73.7

「体に痛みがある」と答えたのは、全体の 54.1%であった。

(6) 主要症状（複数回答可）

		男性		女性		計	
		実数	%	実数	%	実数	%
全体数		128	100.0	390	100.0	518	100.0
体 の こ と	急にめまいがする	14	10.9	63	16.2	77	14.9
	急に数分間、胸が締め付けられる	4	3.1	13	3.3	17	3.3
	風邪でもないのにせきがよくでる	33	25.8	87	22.3	120	23.2
	便秘がひどい	26	20.3	91	23.3	117	22.6
	顔を洗うとき、中腰の姿勢がづらい	22	17.2	74	19.0	96	18.5
	尿もれが気になる	23	18.0	102	26.2	125	24.1
目・ 耳	眼鏡をかけても物が見えにくく、日常生活に不便を感じている	14	10.9	44	11.3	58	11.2
	最近、耳の聞こえがわるく日常生活に不便を感じている	32	25.0	61	15.6	93	18.0
記 憶 力 ・ 気 力	最近、物忘れが多い	73	57.0	216	55.4	289	55.8
	よく眠れない	28	21.9	134	34.4	162	31.3
	頭がぼーっとすることがある	17	13.3	53	13.6	70	13.5
	食欲がなく、何を食べてもおいしくない	16	12.5	38	9.7	54	10.4

男女ともに多かったのは「最近、物忘れが多い」（男性 57.0%、女性 55.4%）であった

		65 - 74 歳		75 歳以上		計		
		実数	%	実数	%	実数	%	
男性	全体数	80	100.0	48	100.0	128	100.0	
	体のこと	急にめまいがする	8	10.0	6	12.5	14	10.9
		急に数分間、胸が締め付けられる	2	2.5	2	4.2	4	3.1
		風邪でもないのにせきがよくでる	18	22.5	15	31.3	33	25.8
		便秘がひどい	14	17.5	12	25.0	26	20.3
		顔を洗うとき、中腰の姿勢がづらい	12	15.0	10	20.8	22	17.2
		尿もれが気になる	10	12.5	13	27.1	23	18.0
	目・耳	眼鏡をかけても物が見えにくく、日常生活に不便を感じている	7	8.8	7	14.6	14	10.9
		最近、耳の聞こえがわるく日常生活に不便を感じている	16	20.0	16	33.3	32	25.0
	記憶力・気力	最近、物忘れが多い	43	53.8	30	62.5	73	57.0
		よく眠れない	15	18.8	13	27.1	28	21.9
		頭がぼーっとすることがある	8	10.0	9	18.8	17	13.3
		食欲がなく、何を食べてもおいしくない	6	7.5	10	20.8	16	12.5

「最近、物忘れが多い」を年代別で見ると、男性では65 - 74 歳 53.8%、75 歳以上 62.5%であった。

		65 - 74 歳		75 歳以上		計		
		実数	%	実数	%	実数	%	
女性	全体数	186	100.0	204	100.0	390	100.0	
	体のこと	急にめまいがする	25	13.4	38	18.6	63	16.2
		急に数分間、胸が締め付けられる	5	2.7	8	3.9	13	3.3
		風邪でもないのにせきがよくでる	34	18.3	53	26.0	87	22.3
		便秘がひどい	38	20.4	53	26.0	91	23.3
		顔を洗うとき、中腰の姿勢が辛い	30	16.1	44	21.6	74	19.0
		尿もれが気になる	44	23.7	58	28.4	102	26.2
	目・耳	眼鏡をかけても物が見えにくく、日常生活に不便を感じている	16	8.6	28	13.7	44	11.3
		最近、耳の聞こえがわるく日常生活に不便を感じている	14	7.5	47	23.0	61	15.6
	記憶力・気力	最近、物忘れが多い	95	51.1	121	59.3	216	55.4
		よく眠れない	63	33.9	71	34.8	134	34.4
		頭がぼーっとすることがある	17	9.1	36	17.6	53	13.6
		食欲がなく、何を食べてもおいしくない	15	8.1	23	11.3	38	9.7

「最近物忘れが多い」を年代別にみると、女性では65 - 74歳では51.1%、75歳以上59.3%であった。

(7) 骨折・転倒の状況

	男性		女性		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	128	100.0	390	100.0	518	100.0
骨折したことがある	20	15.6	77	19.7	97	18.7
1年以内に骨折した	4	3.1	11	2.8	15	2.9
段差などにつまづくことがある	47	36.7	148	37.9	195	37.6

「段差などにつまづくことがある」と答えたのは、男性 36.7%、女性 37.9%であった。

		65 - 74 歳		75 歳以上		計	
		実数	%	実数	%	実数	%
男性	全体数	80	100.0	48	100.0	128	100.0
	骨折したことがある	11	13.8	9	18.8	20	15.6
	1年以内に骨折した	2	2.5	2	4.2	4	3.1
	段差などにつまづくことがある	26	32.5	21	43.8	47	36.7
女性	全体数	186	100.0	204	100.0	390	100.0
	骨折したことがある	39	21.0	38	18.6	77	19.7
	1年以内に骨折した	4	2.2	7	3.4	11	2.8
	段差などにつまづくことがある	57	30.6	91	44.6	148	37.9

年代別では、「段差などにつまづくことがある」と答えたのは、65 - 74 歳（男性 32.5%、女性 30.6%）に比べて 74 歳以上（男性 43.8%、女性 44.6%）と多くなっている。

(8) 趣味・楽しみの状況

	男性		女性		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	128	100.0	390	100.0	518	100.0
趣味や楽しみでやっているものがある	92	22.5	316	77.5	408	78.8

「趣味や楽しみでやっているものがある」と答えたのは、全体の 78.8%であった。

(9) 生活機能低下の状況

		男性		女性		計	
		実数	%	実数	%	実数	%
全体数		128	100.0	390	100.0	518	100.0
総合	バスや電車で1人で外出していますか：いいえ	36	28.1	96	24.6	132	25.5
	日用品の買い物をしていますか：いいえ	17	13.3	35	9.0	52	10.0
	預貯金の出し入れをしていますか：いいえ	20	15.6	40	10.3	60	11.6
	友人の家を訪ねていますか：いいえ	28	21.9	31	7.9	59	11.4
	家族や友人の相談に乗っていますか：いいえ	13	10.2	45	11.5	58	11.2
運動器機能の低下	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか：いいえ	35	27.3	160	41.0	195	37.6
	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか：いいえ	13	10.2	87	22.3	100	19.3
	15分位続けて歩いていますか：いいえ	19	14.8	63	16.2	82	15.8
	この1年間に転んだことがありますか：はい	24	18.8	79	20.3	103	19.9
	転倒に対する不安は大きいですか：はい	35	27.3	206	52.8	241	46.5
栄養改善	6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか：はい	29	22.7	58	14.9	87	16.8
口腔機能の低下	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか：はい	32	25.0	102	26.2	134	25.9
	お茶、汁物等でむせることがありますか：はい	23	18.0	69	17.7	92	17.8
	口の渇きが気になりますか：はい	24	18.8	86	22.1	110	21.2
閉じこもり	週に1回以上は外出していますか：いいえ	13	10.2	47	12.1	60	11.6
	昨年と比べて外出の回数が減っていますか：はい	15	11.7	93	23.8	108	20.8

		男性		女性		計	
		実数	%	実数	%	実数	%
全体数		128	100.0	390	100.0	518	100.0
認知機能の低下傾向 (物忘れ)	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか：はい	22	17.2	61	15.6	83	16.0
	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか：いいえ	8	6.3	19	4.9	27	5.2
	今日が何月何日かわからない時がありますか：はい	25	19.5	74	19.0	99	19.1
気力の低下(うつ)	(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない：はい	17	13.3	47	12.1	64	12.4
	(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった：はい	10	7.8	39	10.0	49	9.5
	(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる：はい	30	23.4	103	26.4	133	25.7
	(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない：はい	16	12.5	48	12.3	64	12.4
	(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする：はい	34	26.6	106	27.2	140	27.0

二次予防事業対象者に該当する者

	男性		女性		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
全体数	128	100.0	390	100.0	518	100.0
運動器機能	19	14.8	91	23.3	110	21.2
栄養改善	1	0.8	5	1.3	6	1.2
口腔機能	21	16.4	68	17.4	89	17.2
閉じこもり	4	3.1	20	5.1	24	4.6
認知機能(物忘れ)	19	14.8	60	15.4	79	15.3
うつ	14	10.9	55	14.1	69	13.3

特に女性では「運動器機能」が低下していると感じる人が最も多かった(23.3%)。

		65 - 74 歳		75 歳以上		計	
		実数	%	実数	%	実数	%
男性	全体数	80	100.0	48	100.0	128	100.0
	運動器機能	5	6.3	14	29.2	19	14.8
	栄養改善	1	1.3	0	0.0	1	0.8
	口腔機能	11	13.8	10	20.8	21	16.4
	閉じこもり	1	1.3	3	6.3	4	3.1
	認知機能 (物忘れ)	8	10.0	11	22.9	19	14.8
	うつ	5	6.3	9	18.8	14	10.9
女性	全体数	186	100.0	204	100.0	390	100.0
	運動器機能	24	12.9	67	32.8	91	23.3
	栄養改善	0	0.0	5	2.5	5	1.3
	口腔機能	24	12.9	44	21.6	68	17.4
	閉じこもり	2	1.1	18	8.8	20	5.1
	認知機能 (物忘れ)	17	9.1	43	21.1	60	15.4
	うつ	8	4.3	47	23.0	55	14.1

生活機能の低下は、65 - 74 歳に比べて、75 歳以上のほうが多かった。

(10) 体や日常生活で困っている

	男性			女性			計		
	全体数	実数	%	全体数	実数	%	全体数	実数	%
全体数	128	15	11.7	390	77	19.7	518	92	17.8
65 - 69 歳	32	8	25.0	81	9	11.1	113	17	15.0
70 - 74 歳	48	3	6.3	105	23	21.9	153	26	17.0
75 - 79 歳	29	2	6.9	80	13	16.3	109	15	13.8
80 - 84 歳	15	1	6.7	69	19	27.5	84	20	23.8
85 - 89 歳	2	1	50.0	38	10	26.3	40	11	27.5
90 歳以上	2	0	0.0	17	3	17.6	19	3	15.8

「体や日常生活のことで困っている」ことがあると答えたのは、全体で 17.8%であった。

(11) 農作業の実施ありの状況

	男性			女性			計		
	全体数	実数	%	全体数	実数	%	全体数	実数	%
全体数	128	114	89.1	390	303	77.7	518	417	80.5
65 - 69 歳	32	30	93.8	81	62	76.5	113	92	81.4
70 - 74 歳	48	45	93.8	105	86	81.9	153	131	85.6
75 - 79 歳	29	24	82.8	80	66	82.5	109	90	82.6
80 - 84 歳	15	13	86.7	69	55	79.7	84	68	81.0
85 - 89 歳	2	2	100.0	38	23	60.5	40	25	62.5
90 歳以上	2	0	0.0	17	11	64.7	19	11	57.9

全体では、男性 89.1%、女性 77.7%が農作業を実施している。

(12) 農作業の内容（複数回答可）

	男性		女性		計	
	度数	%	度数	%	度数	%
全体数	114	100.0	303	100.0	417	100.0
稲作	71	62.3	109	36.0	180	43.2
果樹	18	15.8	21	6.9	39	9.4
そ菜	17	14.9	37	12.2	54	12.9
花	4	3.5	24	7.9	28	6.7
自家菜園	85	74.6	231	76.2	316	75.8
その他農作業	5	4.4	34	11.2	39	9.4

男女ともに「自家菜園」が最も多く（男性 74.6%、女性 76.2%）、次いで「稲作」であった（男性 62.3%、女性 36.0%）。

	実施している 農作業内容	65 - 74 歳		75 歳以上		計	
		度数	%	度数	%	度数	%
男性	全体数	75	100.0	39	100.0	114	100.0
	稲作	51	68.0	20	51.3	71	62.3
	果樹	14	18.7	4	10.3	18	15.8
	そ菜	15	20.0	2	5.1	17	14.9
	花	2	2.7	2	5.1	4	3.5
	自家菜園	56	74.7	29	74.4	85	74.6
	その他農作業	3	4.0	2	5.1	5	4.4
女性	全体数	148	100.0	155	100.0	303	100.0
	稲作	64	43.2	45	29.0	109	36.0
	果樹	17	11.5	4	2.6	21	6.9
	そ菜	21	14.2	16	10.3	37	12.2
	花	11	7.4	13	8.4	24	7.9
	自家菜園	120	81.1	111	71.6	231	76.2
	その他農作業	13	8.8	21	13.5	34	11.2

男女ともに「自家菜園」が最も多く（男性 74.6%、女性 76.2%）、次いで「稲作」であった（男性 62.3%、女性 36.0%）。